



福島市小・中学生の皆さんへ

福島県内は新型コロナウイルス感染症の感染がおさまらず、多くの方が感染防止に努めながら生活しています。あなたもやりたいことを思う存分できない毎日を送っているかもしれません。いろいろなことをがまんしているあなたを思うと胸が痛みます。あなたたちの健康を守るために、わたしたちも様々な対策を行っているところです。

感染を予防するためには、手洗い・消毒・三密を避けることなどとともに、マスクを正しく着けることが大切です。ところで、あなたは、どんなマスクを着けていますか。今、市内でも感染が広がっている変異株に対しては、不織布という素材で作られたマスクをきちんと着けることが有効だと言われています。

そこで、今回、教育委員会から不織布マスクを配ることにしました。不織布マスクを正しく着けて生活する習慣を身につけてもらうことで、あなたを新型コロナウイルスから守りたいのです。これまで、不織布マスクを使っていなかった人は、はじめのうち、少しゴワゴワする感じがするかもしれませんが、不織布マスクを毎日使用することは、あなた自身とあなたのまわりにいる大切な人たちの健康を守ることにもつながります。みんなで力を合わせて、この困難な状況を乗り越えましょう。

一日でも早く、あなたたちが思う存分話したり、大きな声で歌ったり、友達と手をつなぎ合ったりできる日が来るよう、わたしたちも力を尽くしていきます。その日が来るまで、しっかりと感染症の予防に努め、元気に過ごしてほしいと心から願っています。

令和三年九月

福島市教育委員会教育長 古関 明善

